

産業建設常任委員会

8 議案 可決

委員長 小林信雄
副委員長 齋藤和雄
委員 鎌田勝義、栗原中良、田佐伯由、森本久才、鈴木正行、松本

《都市計画事業不動産岡土地区画整理事業》

問 本特別会計の今後の扱いは。

答 平成29年度が清算金納付金の最終納入年度であり、その後決算を行い、平成30年度に特別会計の閉鎖を予定しています。

《水道事業会計》

問 浄水場の統廃合計画については。

答 平成25年3月に策定した水道ビジョンに基づき、将来の水需要を考慮し、現在の9浄水場から平成44年度に5浄水場に統廃合する計画です。

《下水道事業会計》

問 川口地区の整備計画の予定は。

答 平成29年度から平成30年度にかけて幹線工事を行い、平成30年度から面整備を進め、平成34年度の完了を指す計画です。



《都市計画事業栗橋駅西（大和地区）土地区画整理事業》

問 本事業の今後の予定は。

答 清算金の徴収・交付が終わり、登記簿の書き換えが済めば事業完了となります。

《農業集落排水事業》

問 現在の加入率、及び新年度の加入率目標は。

答 今年1月末現在73・46%であり、平成29年度の目標は77・8%です。

《自転車の安全利用に関する条例》

問 罰則規定の対象は。

答 道路交通法での主な罰則規定として、右側通行、飲酒運転、二人乗り、並進、無灯火、傘差し運転、携帯電話使用、イヤホン使用等が対象となります。

予算特別委員会

1 議案 可決

委員長 小林利一
副委員長 森本寿子
委員 鈴木久才、齋藤和雄、吉田健一、金子正則、小坂徳藏

《一般会計当初予算》

問 固定資産税に関し、土地の下落状況は。

答 平成28年7月1日に時点修正を実施した結果、対前年度比0・5%下落しており、地域別に加須地域が0・4%、騎西地域が0・6%、北川辺地域が1・5%とそれぞれ下落し、大和根地域については、0・2%の上昇となりました。

なお、大和根地域の上昇した要因は、工場が立地している地点の上昇幅が大きかったことが要因の一つと考えられます。

問 加須の農業担い手塾の計画は。

答 元県普及指導員による野菜作り指導や、株式会社かぞ農業公社社員による機械操作等の実技指導、6次産業化や販売の実践等を計画しています。なお、新年度は20人を募集する予定で、市内在住。



在勤者のほか、将来的に加須市内で就農を考えている方も対象とし、受講者を増やしていく予定です。

問 橋りょうの長寿命化及び耐震化に伴う今後の点検予定は。

答 平成29年度は148橋分の点検を予定しており、平成30年度までには市が管理する1107橋すべての点検を終了させる予定です。

問 新年度から募集する学生消防団員の活動内容は。

答 今後、消防団本部や平成国際大学と協議を重ねながら、火災予防の啓発、災害時における避難誘導、避難所での運営支援等の活動をお願いする予定です。

問 加須市民運動公園野球場再整備工事の主な内容は。

答 管理棟やバックネットの撤去・新設のほか、観客席、ブルペン、選手名ボードの設置や防球ネット、ダッグアウト、内外野フェンス、スコアボード等の改修が主なものであり、シャワー室については、加須市民体育館のシャワー室をご利用いただく予定で考えています。



問 電力供給契約におけるPPSの導入状況は。

答 平成29年度から新たに3年間、対象となる、全80施設についてPPS事業者と電力供給契約を締結しており、3年間で約2億1000万円の経費の削減が見込めます。

※ PPS事業者：特定規模電気事業者